

はがの文芸

サークルなどで活躍されている皆さんの作品をご紹介します。

短歌

遊びより帰りし孫が誕生日の
祝ひ小さき花束くれぬ

山口 タカ(祖母井)

核を持ち平和となえるこの矛盾
飽食の世に思いやる昭和

柳 慶子(与能)

石地蔵一本杉のもとに立つ
名曲かなしや別れの此の地

荷見 泰一(芳志戸)

古里に独り暮しの老いし母
朝に夕べに電話を交わす

丸山 芳江(祖母井)

俳句

中小屋の牧草匂ふ梅雨の入

大村 かし子(下高根沢)

梅雨晴や靴まで千せり竿の先

北井 茂子(東高橋)

君子蘭乙女の様に開きけり

河上 洋子(祖母井)

万縁を叩き豪雨の通りすぐ

見目 トキ子(東高橋)

川柳

体力を充電しつつ生きる日々

吉川 栄(北長島)

口喧嘩しても次の日仲が良い

石川 保(下高根沢)

共白髪誓い金婚まだ半ば

長谷川 攻(稲毛田)

安定期守りに入り飽が来る

吉住 弘子(祖母井)

芳賀町人発見!



バラ園
見木 和子さん (64歳・稲毛田)

趣味でバラを育て、毎年きれいな花を咲かせている見木さん。200本を超えるバラを管理しています。今年は暖かい気候の影響か、全体的に大きな花を付けているとか。この時期は、花の手入れが毎日必要で、バラと一緒にいる時間が長くなってしまおうれしように話してくれます。

見木さんは夫婦そろって植物を育てることが好きで、5年前から本格的にバラを育てています。鉢植えを楽しんでいた頃は枯れてしまい残念な経験をしましたが、地植えで管理をするようになってからは今の状態を維持できるようになりました。肥料や剪定は旦那さんが、花の手入れは見木さんがというように、夫婦で力を合わせてきれいな花を咲かせています。

毎日、たくさんの種類のバラと会話を楽しんでいる見木さん。もっとバラについての知識を深めたいと話す、熱心な姿勢が印象的でした。見学に来る人との情報交換やコミュニケーションも大切にしている、バラを通してできた人の輪を大切にしています。これからも素敵なバラを咲かせてください。



わが家のワンワン

あなたのかわいいペットを紹介します。



右:モモちゃん (ヨークシャテリア、15歳、メス)
左:ナナちゃん (ミニチュアダックスフンド、8歳、メス)

高橋 真弓さん(ハツ木)
ナナちゃんは、人懐っこく、お風呂が大好き！モモちゃんは、おばあちゃん犬ですが、食欲旺盛です♪

●応募方法 情報広報係へご連絡ください。
●必要事項 動物:名前・動物の種類名(例…柴犬、三毛猫)・性別、飼い主:氏名(フルネーム)・住所(大字のみ掲載します)・電話番号(掲載はしません。掲載事項に関して確認が必要な場合、係からご連絡します)

企画課情報広報係 ☎028(677)6099

野菜ソムリエNAOMIの野菜を食べよう☆

ウメ

(バラ科サクランボ属)



ウメは、酸っぱい梅干しを想像するためか「酸性」と思われがちですが、実は「アルカリ性」の食べ物です。人の体は、健康な時は弱アルカリ性に保たれていますが、疲れがたまり始めると体内の血液が酸性化し血液がドロドロになり、さまざまな体調不良の原因になります。ウメのようなアルカリ性食品を食べて、体内の酸性を中和させましょう。

●黒梅煮

材料
・青梅 2kg
・ザラメ 1kg

作り方

- ①ウメのヘタを取る
- ②鍋にウメとザラメを入れる(鍋はホーローかステンレス)
- ③ふたをして、ウメが黒くなるまでとろ火で約15時間煮る(ザラメが溶けたらふたを取り、落としふたにする)



ウメに含まれる「クエン酸」の効果

- ・疲労回復、自律神経のバランスを整えストレスからくるイライラをコントロールする働き
- ・抗菌作用、腐敗防止、食中毒予防
- ・整腸作用、新陳代謝促進、美肌効果、老化防止効果

あなたの声を聞かせてね！ お便り待ってます！

●身近な出来事や町に関する要望・意見

高松イクさんからの投稿

子を持つ親として我が子は宝物です。それぞれの家庭がしっかりしつけをして立派に成長し、立派な大人になることを願っているでしょう。時には厳しさも必要ですが、度を超えたり、まれに間違った考えでテレビ報道になったりでは恥ずかしい限りです。後の言い訳は遅すぎます。我が愛しい子をしっかりと守りましょう。

子は宝 しつけしっかり 愛情で

芳賀山遊クラブさんからの投稿

芳賀山遊クラブでは「山の日」制定を記念して芳賀町民(成人)限定のハイキングを企画しています。大自然の中、健康増進と自然を満喫してみませんか。

8月11日(木) 霧ヶ峰高原(長野県)方面 先着45人
参加費5,000円 7月4日(月) 受付開始
黒崎英夫(028(678)1156)までお申し込みください

小林操さんからの投稿

学校や幼稚園等では、農園で野菜を栽培しているようですね。作物の成長を観察しながら、収穫の喜びを楽しみにしていることでしょうか。教育、食育につながることを望みます。



右上/皐月さん(稲毛田)
左上/高松イクさん(下高根沢)
左下/鈴木モコさん(西高橋)